

学習会のご案内



フリマアプリ「メルカリ」は、資源消費トレンドを転換し、環境対策と経済成長の両立を目指すサービスのひとつです。

「リユース」市場の拡大とその可能性、および企業や行政の枠を超えた連携により「捨てるをへらす」として、限りある資源が大切に使われる循環型社会を目指す取り組みについてご紹介いたします。

取り組み

捨てるをへらす

公益社団法人ふくい・くらしの研究所第28回総会記念講演会
フリマアプリの利用によるリユースを通じた



mercari

株式会社メルカリは、個人が簡単にモノの売り買いが楽しめる、利用者・出品者ともに国内最大級のフリマアプリ「メルカリ」を運営しています。

日時 **2025年**
7月5日(土)
11:00~12:30 (開場10:30)

講師 **株式会社メルカリ**
経営戦略室 政策企画 参事 布施 健太郎 氏

参加費 **無料** どなたでもご参加いただけます。
定員:会場50名/オンライン50名 **先着順**

場所 **福井県民生活協同組合 本部センター**
福井市開発5丁目1603番地

申込み **福井県民生協コールセンター**
☎0120-016-165
もしくは、お申し込みコードから➡
7月1日(火)締切



主催/公益社団法人ふくい・くらしの研究所 福井県生活協同組合連合会 福井県民生活協同組合
後援/福井県 福井新聞社 FBC 福井テレビ

ふくいの生協

福井県生活協同組合連合会
〒910-0842 福井市開発5丁目1603番地(県民生協本部センター内)
TEL0776-52-8815 FAX0776-52-2050 Eメールアドレス kenren@fukuicoop.or.jp

2025年6月5日 No.147

<http://www.fukui.coop/kenren/>

福井県生協連合会

検索

第28回 **Let's clean the beach!**
海岸グリーンアップ

1997年の「ナホトカ号重油流出事故」をきっかけに毎年実施。

ボランティア募集

日時&会場

1 **9月6日(土) 9:00~10:00**
鷹巣海水浴場

2 **9月13日(土) 9:00~10:00**
三国サンセットビーチ

持ち物

ゴミ袋は事務局で用意します。その他の帽子・軍手・汗拭きタオル・火はさみなどは各自ご用意ください。

*悪天候により、事前に中止する場合があります。その際にはホームページに中止のご案内をいたしますのでご確認ください。

*行事保険に(事務局負担で)加入します。

☎お申し込み・お問い合わせは 福井県生協連合会まで

●主 催：福井県生活協同組合連合会 ●協 賛：福井県企業等ボランティア・社会貢献連絡会(Fパネット)

会員生協ボランティア活動

支援助成のご案内

福井県生協連合会加盟生協の
ボランティア活動を支援します。

対象期間 2025年4月1日より2026年3月31日までの期間の活動を対象とします。

申請締め切り 第一次申請…2025年6月30日
第一次申請以降……予算額(総額60万円)に達するまで

① 申請にあたって

- 1) 福井県生活協同組合連合会加盟生協のボランティア活動を支援します。
- 2) 活動の内容や収支などが明確になっていることが必要です。
- 3) 今年度の支援は総額60万円の予算内で行います。



② 申請対象となる活動部門、分野

1) 一般ボランティア活動部門

- ① **福祉**…身体障害・知的障害・精神障害者、難病・長期疾病者、高齢者などの社会生活を豊かにするなどの活動
- ② **環境**…自然保護、環境保全、リサイクル活動や環境保全に関する啓発などの活動
- ③ **教育**…子どもの健全育成、子育て支援などの活動
- ④ **国際協力**…留学生・研修生などの外国籍市民との交流、途上国への協力などの活動
- ⑤ **その他**…県連理事会で承認されたボランティア活動

2) 災害・被災地支援活動

- ① **災害・被災地支援活動**…地元避難者支援、現地復興支援、復興支援交流などの活動



▶昨年度助成対象となった被災地支援ボランティアの様子

問い合わせ先 それぞれの会員生協窓口、または福井県生協連合会窓口まで。

2025国際協同組合年

「協同組合はより良い世界を築きます」

2025年は、国連が定める「国際協同組合年(IYC2025)」です。2012年に続く2回目の重要な機会となります。

今回の国際協同組合年のテーマは、「協同組合はより良い世界を築きます(Cooperatives Build a Better World)」です。この力強いメッセージは、経済成長のみならず、社会的な公平性の実現、そして地球環境の持続可能性という、現代社会が直面する課題に対し、協同組合が主体的な貢献を果たし得ることを改めて示唆しています。

国際協同組合同盟(ICA)をはじめ、世界中の協同組合がこの国際年を盛り上げるための様々な活動を計画しています。日本においても、日本協同組合連携機構(JCA)が中心となり、全国の協同組合と連携しながら、啓発活動やイベントなどを展開していく予定です。

2025国際協同組合年
<https://www.japan.coop/iyc2025/>

協同組合は、組合員一人ひとりのニーズに基づき、相互扶助の精神を原動力として発展してきました。地域社会に根ざした活動を通じて、雇用創出、生活支援、文化の継承など、多岐にわたる貢献を果たしています。また、環境保全への意識も高く、持続可能な地域づくりにおいても重要な役割を担っています。

この国際協同組合年を、協同組合の意義を改めて考え、その可能性を広げるための契機とし、「より良い世界」の実現に向けて共に歩んでいきましょう。

KC's NEWSより活動紹介

適格消費者団体 特定非営利活動法人 消費者支援機構関西(略称KC's:ケース)は、消費者が安心して生活できる社会を実現するため、不当な勧誘行為や不当条項の契約書など事業者の不当な行為に対して中止を申し入れたり、差し止め請求権を行使(裁判をおこす)できる組織です。福井県生協連はKC'sの団体正会員としてKC'sの活動を支援しています。



株式会社八十二銀行が発表した顧客個人情報 の漏えい事件について、同行および アコム株式会社に対し、「再お問合せ」を送付しました。

株式会社八十二銀行が2024年10月16日付けで発表した「業務提携契約先出向者による出向元への個人情報の漏えいについて」に記載された内容について、同行、およびアコム株式会社に対して、消費者裁判手続特例法に基づく権限行使の要否等について参考にするため、2025年1月8日付けで、「お問合せ」を送付し、2月3日付けで、両社から「回答書」を受領しました。

当団体は、「回答書」では説明が不十分と考えられること、また一般に同様事案では漏えい被害者に対する被害弁償が認められるものと考えられることから、あらためて3月26日付けで、両社に対し、見解を問う「再お問合せ」を送付しました。

詳細はURLをご覧ください。⇒ <https://www.kc-s.or.jp/archives/10006269>



JNTLコンシューマーヘルス株式会社が提供する リステリンの表示の問題について「要請書」を送付 しました。

消費者庁は2024年4月25日、エステー株式会社(以下「同社」といいます。)に対し、同社が販売していたMoriLabo4商品に係る表示について、景品表示法に違反する行為(同法第5条第1項(優良誤認)に該当)であるとして、措置命令を行いました。この案件につき、2024年8月5日付けで同社に「お問合せ」を送付し、同年9月10日付けで「回答書」を受領していましたが、2025年2月28日付けで、同社に対し、当「回答書」以降における同社の購入消費者への対応状況、また購入消費者への今後の対応方針について確認するため、「再お問合せ」を送付しました。当該MoriLabo4商品を購入された消費者に、同社「お客様相談室」に問い合わせをされるよう引き続き呼びかけます。

•消費者庁 「エステー株式会社に対する景品表示法に基づく措置命令について」(2024年4月26日)
⇒ <https://www.caa.go.jp/notice/entry/037589>

措置命令の対象となった4商品、および返金等のお申し出については、下記、同社ウェブサイトからご確認ください。

•エステー株式会社「景品表示法に基づく措置命令について」(2024年4月26日)
⇒ https://www.st-c.co.jp/news/newsrelease/2024/20240426_002041.html